

授業科目	生理学				
担当者	宮井和政				
専攻(科)	言語聴覚専攻科	学 年	1 年	総単位数	1 単位
		開講時期	後期	選択・必修	必修

■ 授業目的・内容

生理学は人体の機能を学ぶ学問である。生理学の内容はかなり範囲が広く深いが、細胞の基本的な機能を概説したうえで、免疫系、循環器系、呼吸器系、消化器系、泌尿器系、内分泌系について各器官系ごとに基本的な考え方や重点事項を厳選して学習する。

■ 到達目標

- ・人体の各器官系の基本的な機能が理解できる。
- ・人体の構造を学ぶ解剖学や疾患を学ぶ臨床医学との関連が理解できる。
- ・人体の各器官系の協調した働きを俯瞰的に理解できる。

■ 授業計画

- 第1回 細胞の構造と機能
- 第2回 血液（免疫系を含む）
- 第3回 心臓と循環
- 第4回 呼吸とガスの運搬
- 第5回 消化と吸収
- 第6回 尿の生成と排泄
- 第7回 酸塩基平衡
- 第8回 内分泌

■ 評価方法

筆記試験 100%

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

各授業の前に授業項目に該当する教科書の単元を予め通読（予習）しておくこと。また、授業後は各回に配布する小テストに解答できるように復習しておくこと。

■ 教科書

書名： 標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 生理学（第5版）
 著者名： 岡田 隆夫・鈴木 敦子・長岡 正範
 出版社： 医学書院

■ 参考図書

書名： トートラ人体解剖生理学 原書11版
 著者名： 佐伯 由香・細谷 安彦・高橋 研一・桑木 共之 編集／翻訳
 出版社： 丸善出版

■ 留意事項

新型コロナウイルス感染症対策や不測の事態（災害等）が発生した際、遠隔授業による授業運営に変更する可能性がある。また、新型コロナウイルス感染症の感染状況や入構禁止等の措置を講じた場合は、評価方法を変更することがあり、評価方法を変更する場合には、講義支援システム（Moodle）を通じて周知する。